事業番号	02　09　01

事業改善シート（29年度実施事業分）

□当初要求　■当初予算案　□補正予算案　□点検

事業名	移住・交流推進事業費	部局	企画振興部	課・室	地域振興課楽園信州・移住推進室
		実施期間	H15 ～	E-mail	jju@pref.nagano.lg.jp

しあわせ信州創造プラン（総合5か年計画）	
プロジェクト	2 農山村産業クラスター形成、6「誇りある暮らしの実現」、7「活動人口増加」、9「信州ブランド確立」
施策の総合的展開	2-1魅力ある地域の創造と発信 5移住・交流の推進

1 事業の概要

現状（予算編成時）	・三大都市圏及び県庁に移住専門の相談員を配置するとともに、民間事業者等と連携して移住希望者が求める仕事と住まい等の情報を提供。 ・県内市町村や他県等と連携し、都市圏において地方での暮らしをPRするイベントを開催。 ・ホームページや雑誌、パンフレット等の媒体で情報発信。	29年度予算額	65,786 千円
		職員数	5.00 人
目指す姿	・大都市からの移住、二地域居住を促進し、移住・交流人口の拡大を図ることで、地域の活力を創出する。 ・「日本創生のための将来世代応援知事同盟」13県と連携し、若い世代に地方暮らしの魅力を伝えるとともに、知事同盟の活動を全国にアピールする。 ・グリーン・ツーリズムの推進や農林業体験等を行う機会の創出及び「国際青少年農村交流宣言」の普及を通じて都市と農村の交流を促進し、農山村の活性化を図る。 （主な実施内容：移住相談窓口の運営、都市圏における移住セミナー等のイベント開催　など）		

事業コスト

区分（単位：千円）		27年度	28年度	29要求	29予算案
予算額	前年度繰越	30,767	67,139		
	当初予算	9,461	36,930	71,293	65,786
	補正予算	81,585	5,139		
	合計（A）	121,813	109,208	71,293	65,786
Aの財源	一般財源	45,316	79,477	68,742	63,234
	県債	0	0	0	0
	国庫支出金	71,975	29,331	2,500	2,500
	その他	4,522	400	51	52
決算額（B）		46,766			
概算人件費	職員数（人）	3.50	3.50	5.00	5.00
	概算人件費（C）	28,966	28,970	41,380	41,380
概算事業費（B(A)+C）		75,732	138,178	112,673	107,166

指標及びその達成状況

No	成果指標	27年度末	28年度末（見込）	29年度 目標値	29年度 成果	29年度 達成状況
①	行政サポートによる移住者数（人）	927	900	1,000		
②	移住者数（人）	1,386	2,300	2,450		
③	移住相談件数（件）	7,547	7,558	8,051		
④	週末信州人等登録者数（人）	—	50	100		
⑤	都市農村交流人口（人）	604,427	590,000	600,000		

成果指標設定理由	①、⑤長野県総合5か年計画目標値であるため。 ②、③、④長野県人口定着確かな暮らし実現総合戦略KPIの指標値であるため。

指摘事項等への対応	指摘事項	対応
□監査 □決算特別委員会 □県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	信州のライフスタイルに関する調査研究について、既存事業との整合等を考慮し減額。

2 事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	プロジェクトNo	細事業名	29年度　実施内容（予定）	職員数（人）	28年度（当初）	29年度（要求）	29年度（予算案）
1	07-03-01	移住・交流推進事業	県内外に移住相談窓口を設置するとともに、市町村や民間事業者等との連携により移住前後の支援を行う。	4.50	35,818	65,593	60,086
2	07-03-01	「いいね！地方の暮らしフェア」開催事業	「日本創生のための将来世代応援知事同盟」13県と連携し、若い世代に地方暮らしの魅力を伝えるイベントを開催する。	0.20	0	3,000	3,000
3	06-02-03	農村交流活性化支援事業	市町村や農村体験実践者との連携により、都市圏の住人を対象に地方暮らしの魅力をPRするとともに、農村体験受入側への研修を行う。	0.30	1,112	2,700	2,700
			合計	5.00	36,930	71,293	65,786